株式会社アクシス
2022年12月期第２四半期
決算補足説明資料

2022年 8月 9日

Axis

証券コード：4012 / 東証グロース

© Axis Co., Ltd.

目次

Ⅰ　2022年12月期第２四半期　連結決算実績

Ⅱ　2022年12月期　通期業績見通し

© Axis Co., Ltd.

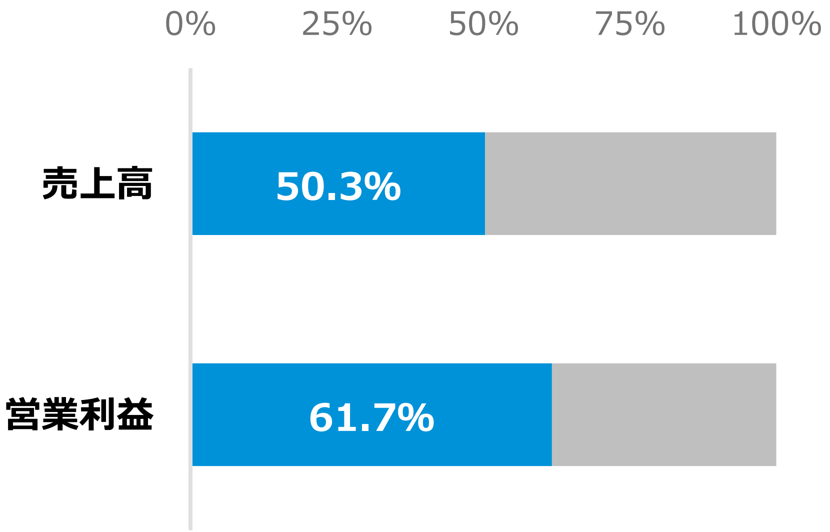
Ⅰ 2022年12月期第２四半期　連結決算実績

売上高	営業利益	営業利益率
2,808百万円	310百万円	11.1%
(前年同期比+26.2%)	(前年同期比+34.0%)	(前年同期比+0.7p)

■ポイント

- ✓ 売上高は前年同期比+26.2%、営業利益も同+34.0%
- ✓ DXを含む企業のITシステム投資が好調
- ✓ 営業利益率は前年同期比で+0.7p
- ✓ 通期業績予想に対する進捗も順調
- ✓ 新型コロナウイルス、ウクライナ情勢の業績への影響は現時点では出ていない

通期業績予想に対する進捗率



損益計算書サマリー

DXを含む企業のITシステム投資は堅調のため前年同期比で大幅な増収増益を達成

通期業績予想に対する進捗率も順調

売上総利益率の前年同期比減少の要因は子会社連結。営業利益率、経常利益率については、増収による利益増などにより前年同期比で増加

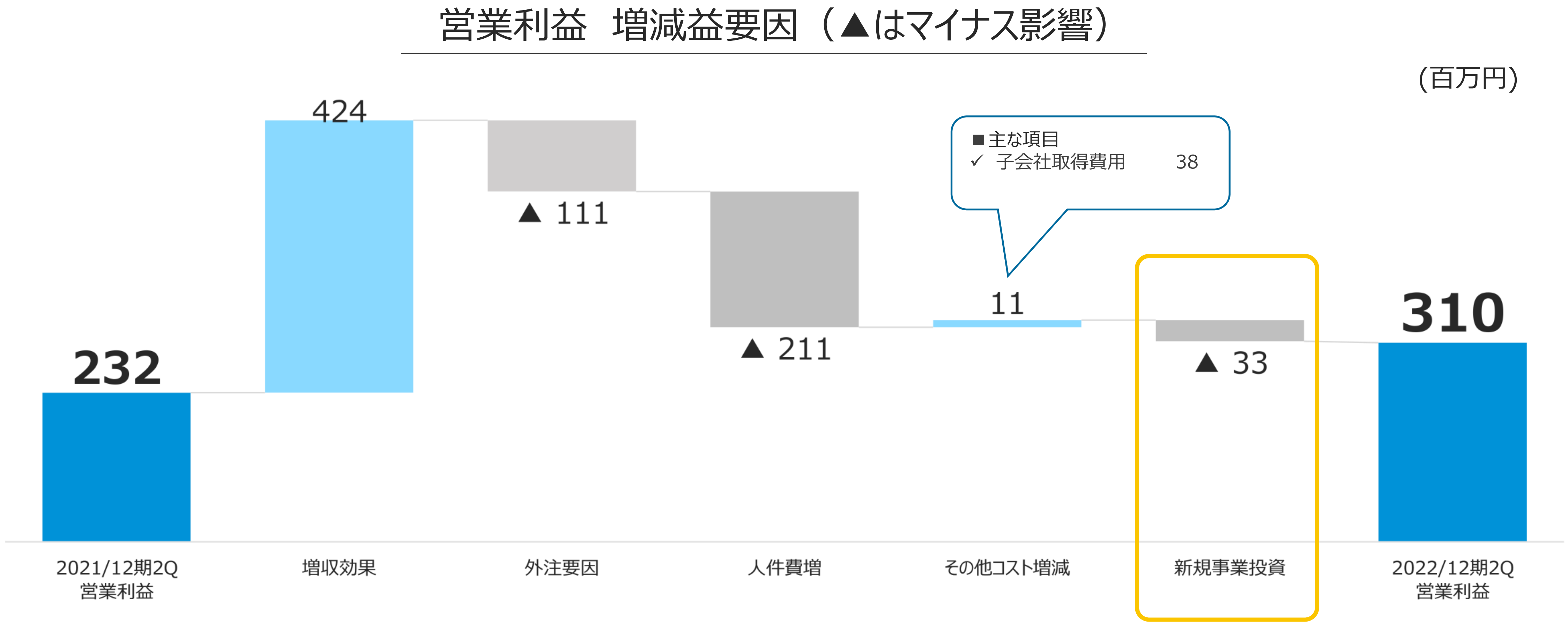
（百万円）

	2021/12期 2Q	**2022/12期 2Q**	前年同期比		通期業績予想に対する進捗率
			増減額	増減率	
売上高	2,225	**2,808**	+582	26.2%	50.3%
売上総利益	634	**752**	+117	18.4%	49.5%
営業利益	232	**310**	+78	34.0%	61.7%
経常利益	245	**319**	+73	30.0%	62.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	144	**204**	+59	41.1%	58.6%
売上総利益率	28.5%	**26.8%**		-1.7p	
営業利益率	10.4%	**11.1%**		+0.7p	
経常利益率	11.0%	**11.4%**		+0.4p	

© Axis Co., Ltd.

営業利益　増減益要因分析

大幅な売上増加により、増強したエンジニアの人件費や新規事業への投資などの減益要因を吸収し、増益を達成

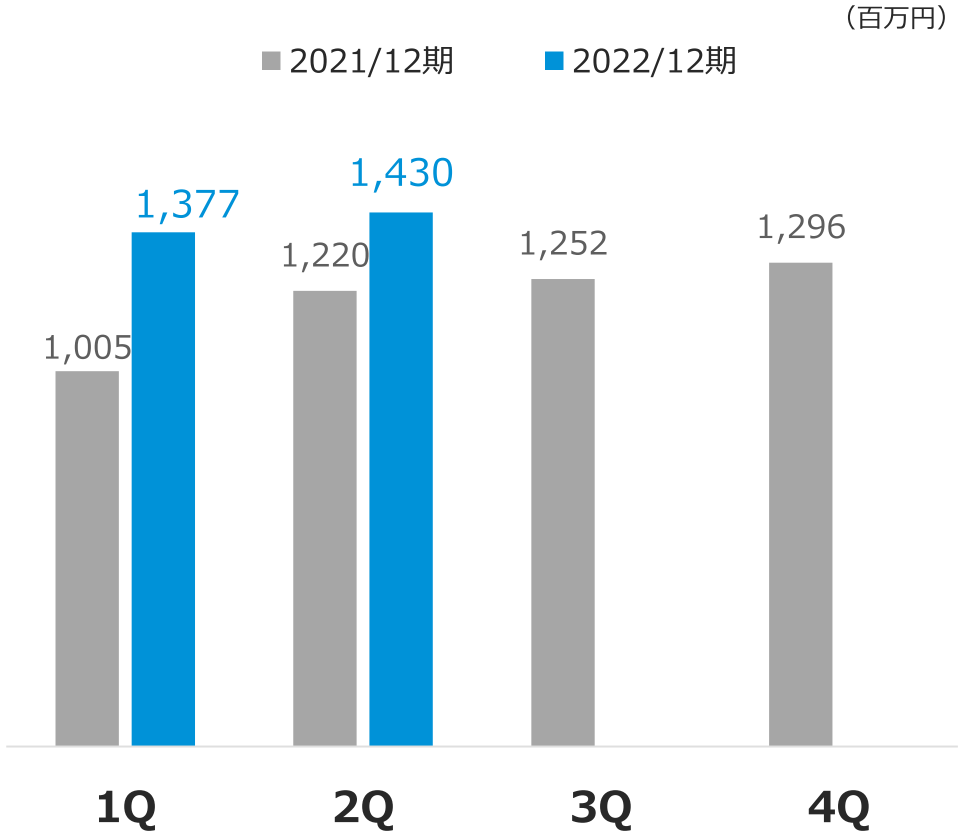


四半期別の業績推移

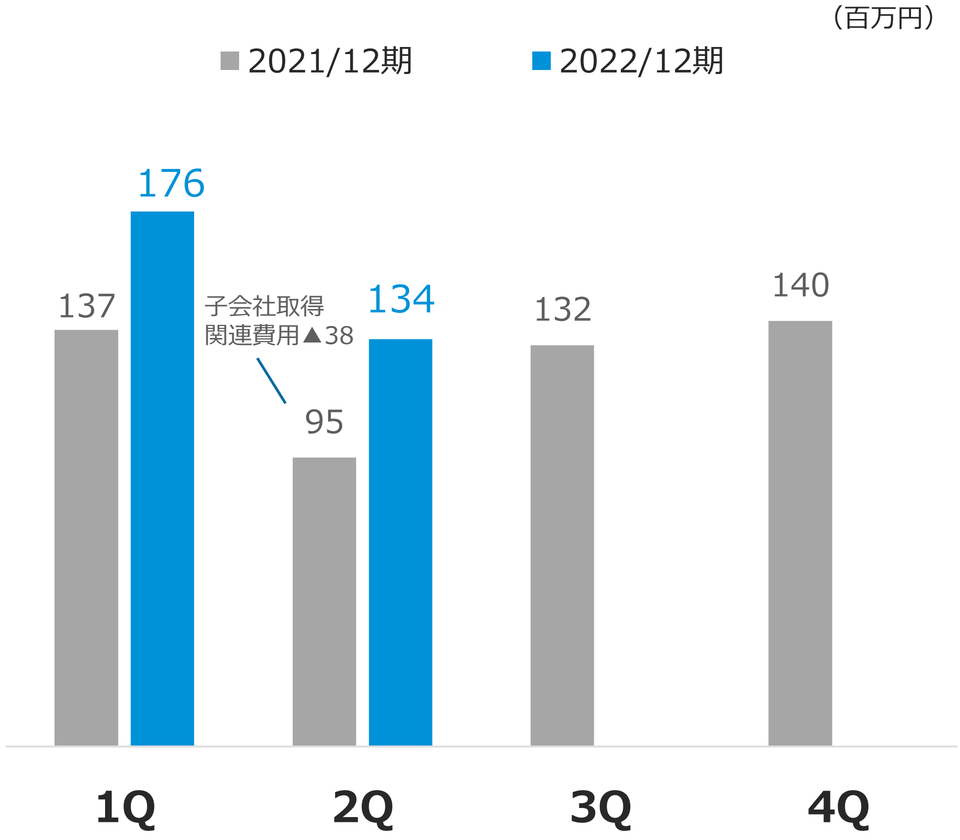
Axis

四半期業績は好調に推移し、第２四半期会計期間で過去最高の売上高・営業利益を更新

売 上 高



営業利益



事業別売上高・主要KPI

Axis

旺盛なDXを含む企業のIT投資を背景にSI事業は好調に推移し、受注残も増加

CS事業についても堅調に推移

（百万円）

		2021/12期 2Q	**2022/12期 2Q**	前年同期比	
				増減額	増減率
システムインテグレーション（SI）		2,099	**2,666**	+567	27.0%
クラウドサービス（CS）		126	**141**	+15	12.0%
合計（売上高）		2,225	**2,808**	+582	26.2%
主要KPI					
SI	受注残高（百万円）	1,019	**1,194**	+174	17.1%
CS	「KITARO」契約台数（台）	7,929	**8,229**	+300	3.8%

事業別売上高：SI事業

Axis

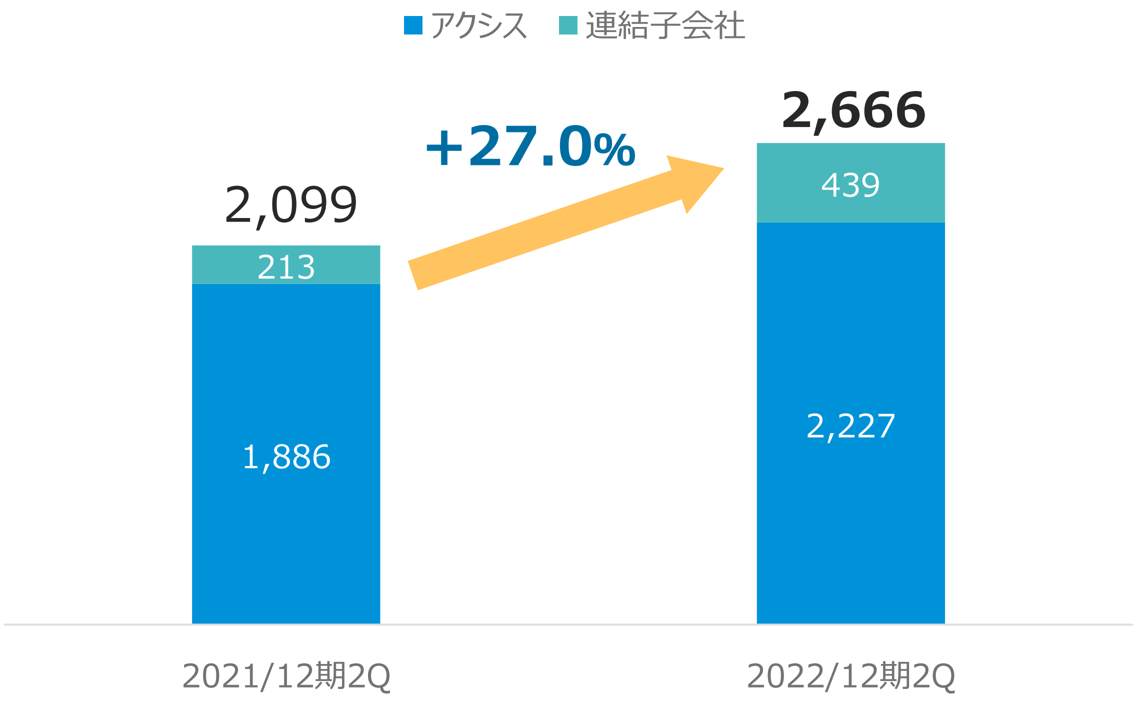
SI事業は連結子会社も含めて好調に推移

新規金融顧客との直接取引開始、金融大型案件の受注により売上増

受注残は、1Qに獲得した長期案件の進捗により前四半期から減少も、前年同期比では堅調に増加

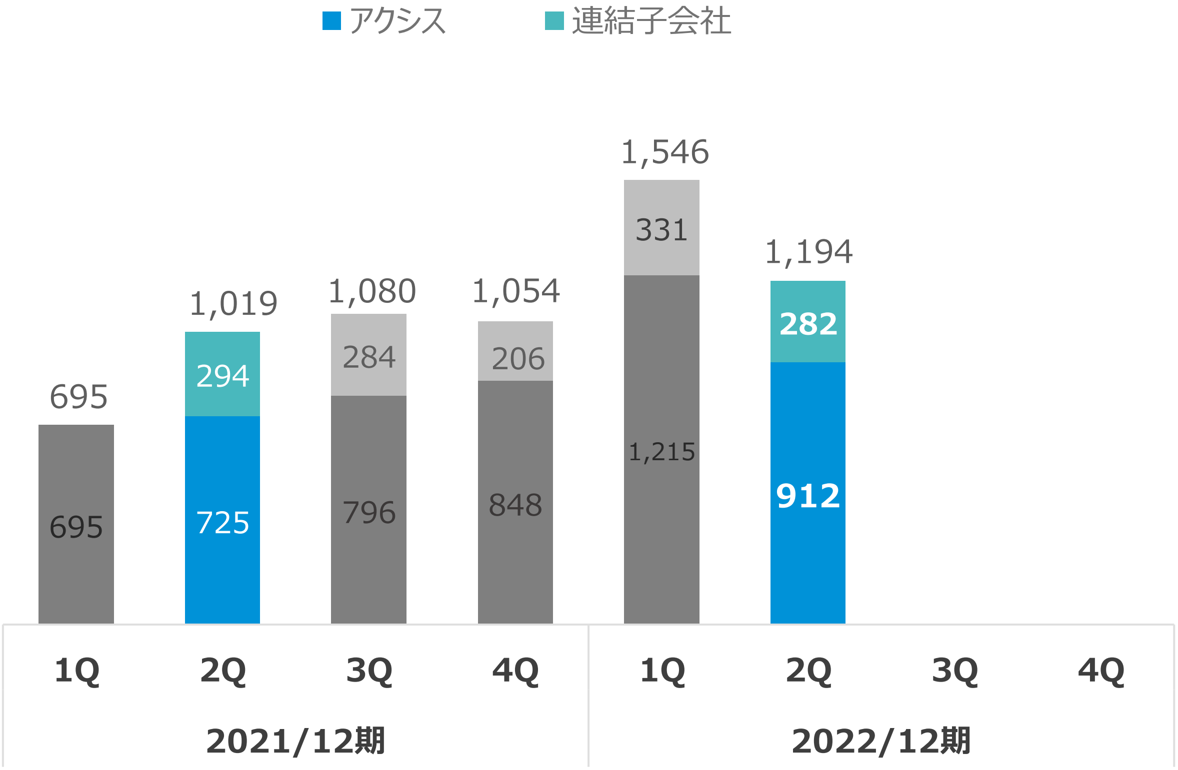
SI事業　売上高

(百万円)



受注残高の四半期別推移

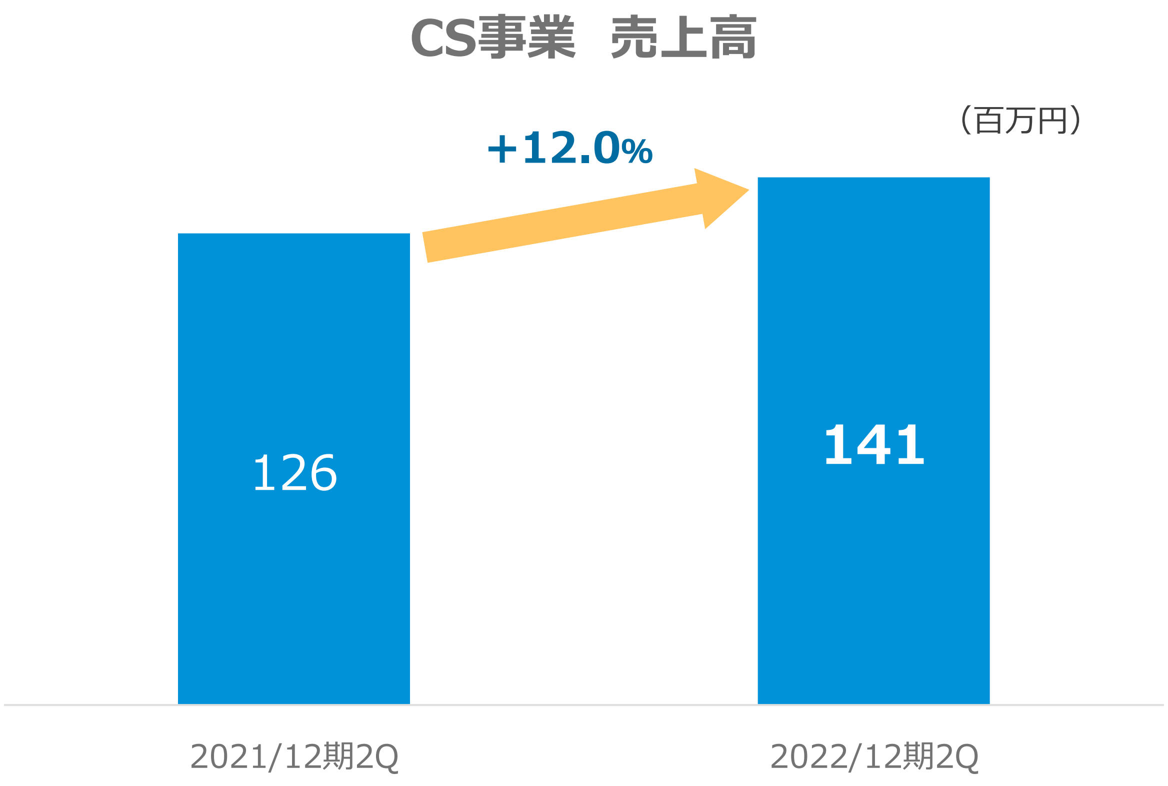
(百万円)

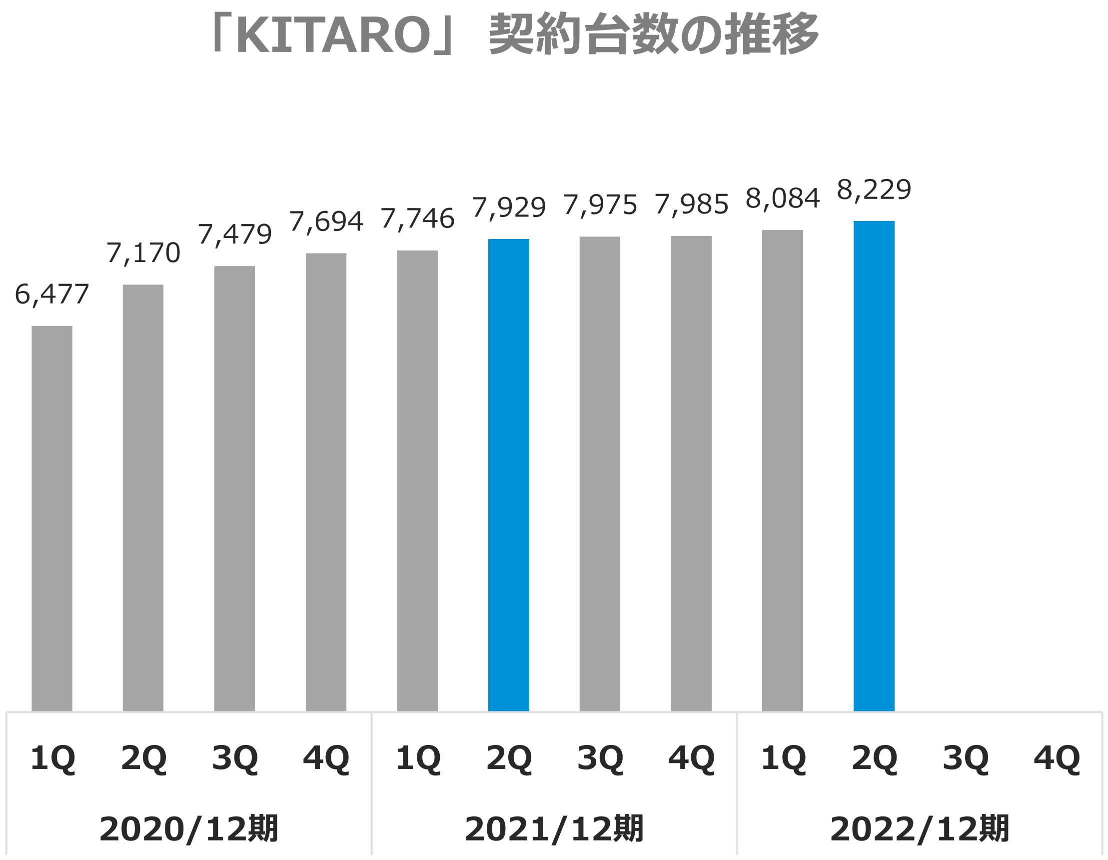


© Axis Co., Ltd.

CS事業はリアルタイム運行管理システム「KITARO」の契約台数増加に伴い堅調に推移

第2四半期会計期間の契約台数は145台増と4四半期ぶりに100台以上増加





B/SおよびCFの状況

利益増に伴い純資産は堅調に増加

自己資本比率はやや低下も67.7%と健全な状態を維持

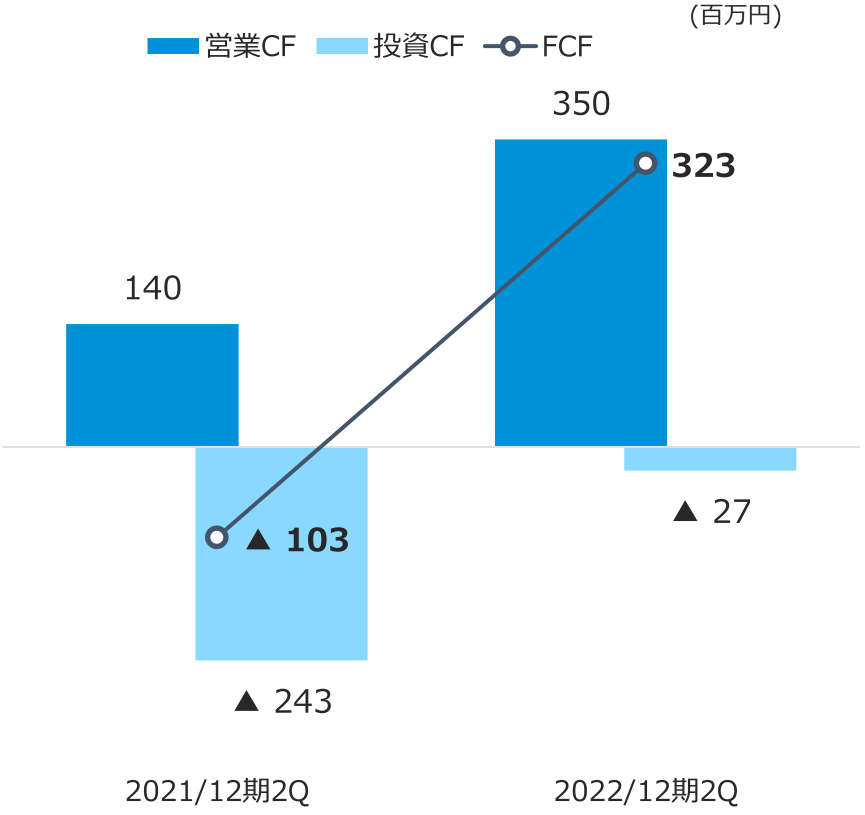
営業CF増加（利益剰余金、買掛金、売掛金などの増加）と投資CF減少（前年同期に子会社取得）により、FCFは大幅に増加

主なB/Sの状況

（百万円）

	2021/12期	2022/12期 6月末	前期比増減
流動資産	2,567	**2,862**	+295
現預金	1,768	**2,050**	+282
売掛金	707	**742**	+35
棚卸資産	35	**20**	▲15
固定資産	529	**599**	+70
のれん	276	**261**	▲15
総資産	3,097	**3,462**	+365
負債	939	**1,118**	+179
買掛金	151	**185**	+34
有利子負債	116	**91**	▲25
退職給付に係る負債	214	**228**	+14
純資産	2,158	**2,343**	+185
負債純資産合計	3,097	**3,462**	+365
自己資本比率	69.7%	**67.7%**	▲2.0p

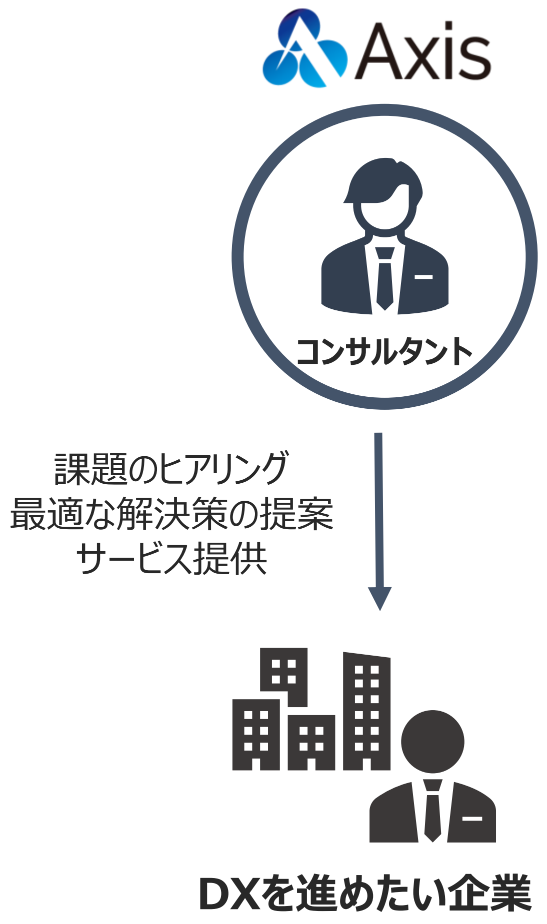
主なCF数値の状況



© Axis Co., Ltd.

新規事業：デジタルコンサルティング事業

コンサルティングサービスの他、教育・アウトソーシングなどのサービスを提供
デジタル化支援に留まらず、デジタルビジネス創出など、顧客に合わせた最適な解決策を提案
コンサルティング領域への参入により単価の向上を図ると共に、関連するSI業務を一括で獲得することで、SI事業の受注増も見込む



1 **コンサルティング**
・DXビジョン策定
・システム構想提案

2 **デジタル化支援**
・業務効率化のためのクラウドサービス導入
・業務のデジタル化（システムの構築、導入支援）

3 **デジタルビジネス創出支援**
・既存事業を活かした、
デジタルビジネスへの展開　ECサービス等

4 **デジタル人材育成**
・顧客ニーズを満たした研修プログラムの提供

5 **テクノロジーサポート**
・社内ITサポート、ITリソースの活用・管理機能を
集約したアウトソーシングサービス

エン・ジャパン株式会社とデジタル人材教育用コンテンツの開発などに取り組むことを目的として業務提携（7/21）

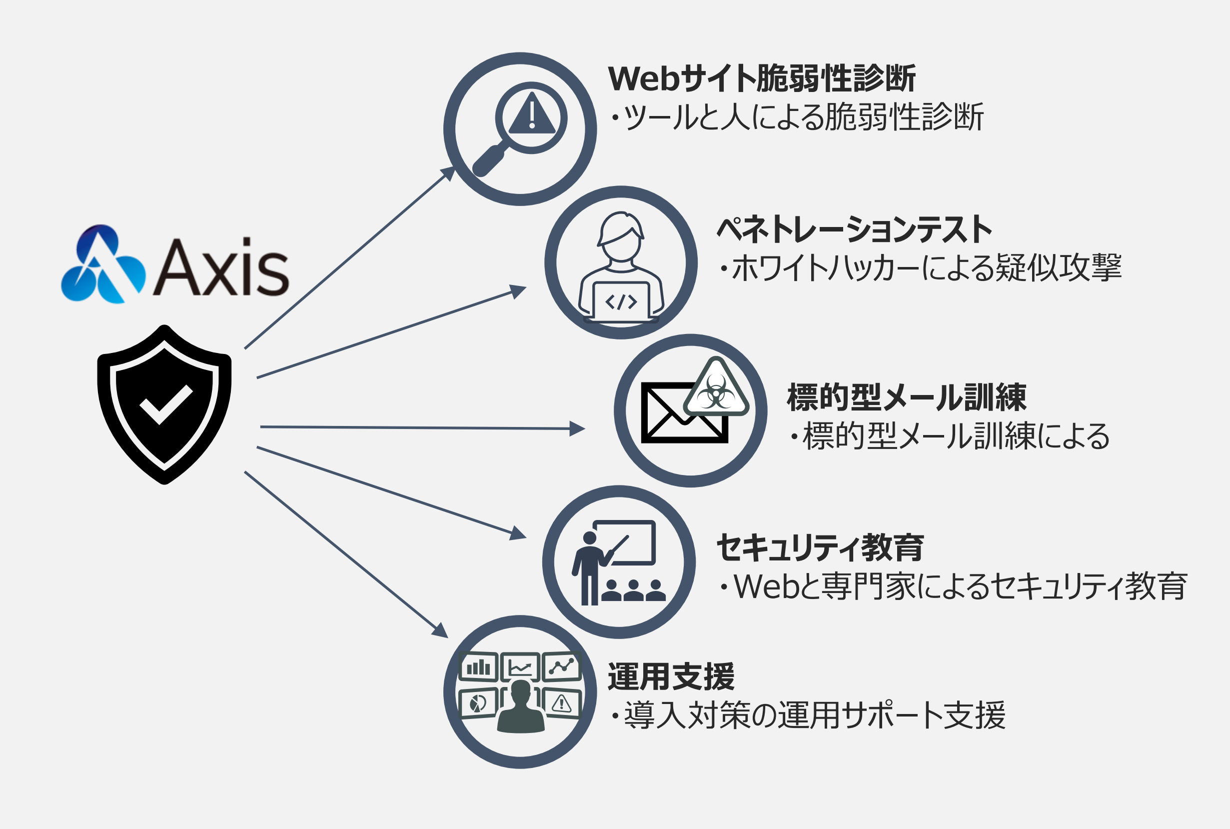
デジタル人材育成サービスにてエン・ジャパンの「エンカレッジオンライン」を利用した教育プログラムを提供しておりますが、今後、両社はエンカレッジのシステム活用のみならず、顧客・市場ニーズを把握しながらデジタル人材教育用コンテンツの開発と提供に取り組んでまいります。

■デジタルコンサルティングサービス
https://www.axis-net.co.jp/consulting/

© Axis co.,ltd.

新規事業：セキュリティ事業

セキュリティに関するコンサルティング、セキュリティ製品の導入、運用支援、脆弱性診断など、セキュリティに関するサービス全般を提供
大企業から高い中堅・中規模企業にわたり、システムと人の脆弱性への対策サービスを提供
セキュリティ対策案を専門的見地から立案し、導入から運用までを一括支援
脆弱性診断を定期的に提供することによる継続的な関係構築と周辺サービス利用による売上増を見込む



■セキュリティサービス
https://www.axis-net.co.jp/security/top.html

・３つのソリューション及びサービスをリリース

ディープラーニング活用次世代型アンチウイルス対策ソリューション

Emotetやランサムウェアをはじめ、感染拡大を続ける新種/亜種のウイルスに有効な
次世代型アンチウイルス対策ソリューション「Deep Instinct」

Webサイト定期診断サービス

近年頻発しているWebサイトへのサイバー攻撃を未然に防ぐ予防ファーストをコンセプトに、
Webサイトの脆弱性を定期的に診断するサービス

ハイブリッド型脆弱性診断サービス

AI診断にセキュリティアナリストによるマニュアル診断を加え、より診断精度を高めたサービス

・ジャイロ新聞にて、サイバーセキュリティ情報を配信中！

ジャイロ新聞（https://jyro-security.com/）

ジャイロ新聞は、企業が知りたいサイバー攻撃や対策法の情報を配信する、
企業の為のサイバーセキュリティ情報配信サイト

© Axis co.,ltd.

Axis

運行管理システム「KITARO」
改正道路交通法（アルコールチェック義務化）に完全対応
～アルコール検知器を9月末より販売開始～

アルコール検知器とのデータ連携とビデオ通話機能により、効率的で確実な検査結果の記録が可能になります。

フィガロ技研株式会社製
フーゴスマートBt

今後も引き続き、安心・安全な社会の実現に向けて、様々なサービスを提供してまいります。

*2022年7月14日に警察庁は検知器を用いたチェックの延期検討を明らかにし、同時にパブリックコメントの募集を開始しています。

経済産業省が定める「DX認定事業者」の認定を取得

2022 年 6 月 1 日付で経済産業省が定めるDX認定制度において、「DX認定事業者」に認定

DX認定

「情報処理の促進に関する法律」に基づき、デジタル技術による社会変革を踏まえて経営者に求められる対応をまとめた「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、経営ビジョンの策定や戦略、体制の整備などDX推進の準備が整っている企業を国が認定する制度

今後も、DXの推進により、人々の生活や社会・企業に貢献し、企業価値の向上に努めてまいります。

© Axis Co., Ltd.

子育てサポート企業「くるみん」認定取得

2022 年 5 月 17 日付で厚生労働省東京労働局より子育てサポート企業として「くるみん」認定を取得

次世代育成支援対策推進法に基づき、従業員の仕事と子育ての両立のための行動計画を策定・実施するなど、一定の要件を満たした企業が子育てサポート企業として厚生労働大臣から認定を受けられる制度

今後も仕事と育児・介護の両立や、有給休暇取得率の向上などの「働き方改革」を進めていくことで、すべての従業員がいきいきと働くことができる環境づくりに取り組んでまいります。

スポーツひのまるキッズの活動に賛同し、2014年から協賛

６月19日（日）に開催された「福田昌由追悼記念第11回スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会」（主催：青森県柔道連盟、一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会）にて、ボランティアスタッフにアクシス賞として記念品を贈呈

当社は、親子の絆を深めるスポーツひのまるキッズの活動に賛同し、2014年から協賛しています。これからも当社は、子どもたちが明るく過ごせる社会のために活動をしていきます。

Ⅱ 2022年12月期　通期業績見通し

新型コロナウィルスの業績への影響について

◆ 今後の新型コロナウイルスの影響に対する見通しについて

2022年12月期　通期業績見通しは、新型コロナウイルスの影響軽微と想定

SI及びDXへの需要の積み上がりにより収益拡大を予測

- ✓ 1Q（2022年1月～3月）は、感染者数増加により、まん延防止等重点措置発令も業績は堅調
- ✓ 2Q（2022年4月～6月）は、引き続き業績は堅調
- ✓ 3Q以降については、7月からの感染者数増加による経済への影響懸念はあるものの、継続して需要は堅調と見込む

2022年12月期の通期業績見通し

旺盛な需要に伴い、売上高は2021年12月期に続き大幅な増収を見込む

高収益案件への集中により、粗利についても額・率ともに前期を上回り、過去最高水準を維持する見込み

新規事業開始に伴う先行投資のため、営業利益以下の利益は前期より微減

（百万円）

	2021/12期	2022/12期 通期業績見通し	前期比	
			増減額	増減率
売上高	4,774	**5,580**	+806	16.9%
システムインテグレーション（SI）	4,513	**5,209**	+696	15.4%
クラウドサービス（CS）	260	**286**	+26	10.1%
その他（新規事業）	–	**83**	83	–
売上総利益	1,293	**1,519**	+226	17.5%
営業利益	505	**504**	-1	-0.1%
経常利益	528	**515**	-13	-2.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	349	**348**	-1	-0.3%
売上総利益率	27.1%	**27.2%**		+0.1p
営業利益率	10.6%	**9.0%**		-1.6p
経常利益率	11.1%	**9.2%**		-1.9p
＜業績見通し前提＞				
SI:プロジェクト件数（件）	252	**249**	-3	-1.2%
SI:プロジェクト平均単価（千円）	17,911	**20,922**	+3,011	16.8%
CS:「KITARO」契約台数（台）	7,985	**9,230**	+1,245	15.6%

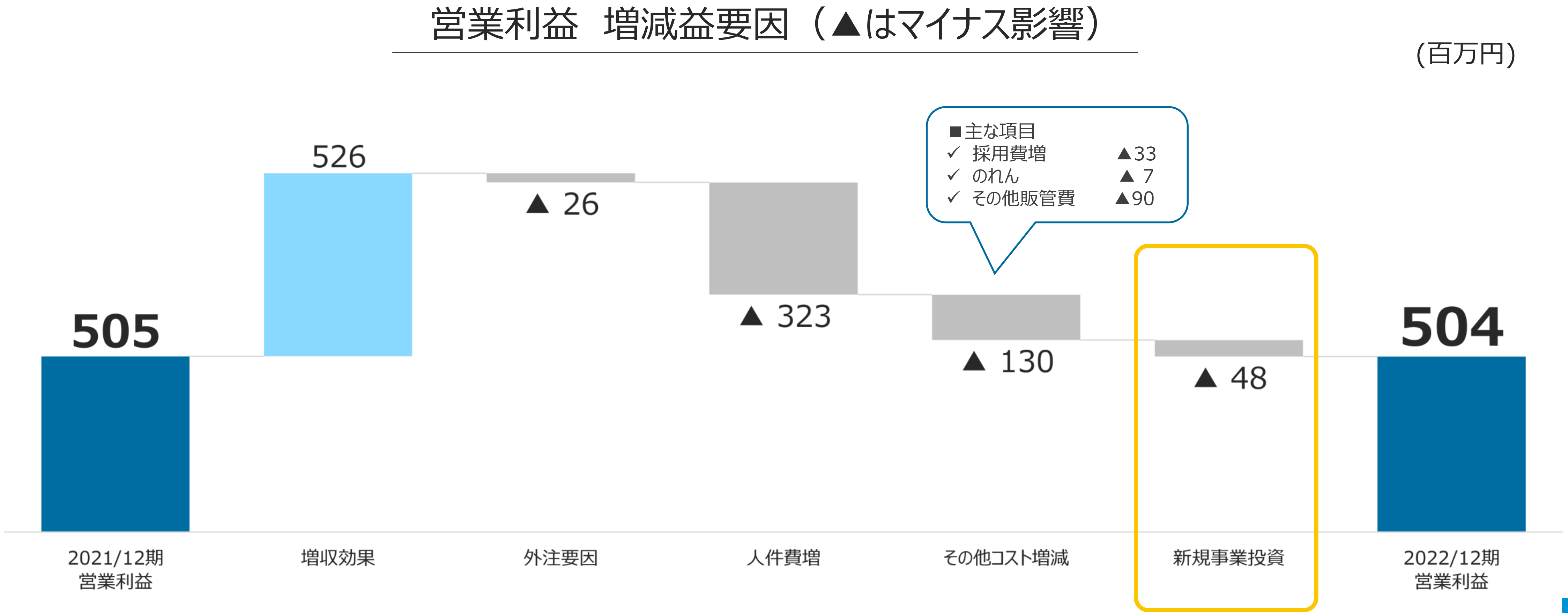
© Axis Co., Ltd.

営業利益　増減益要因分析

堅調な増収効果により、粗利では大幅な増加を見込む

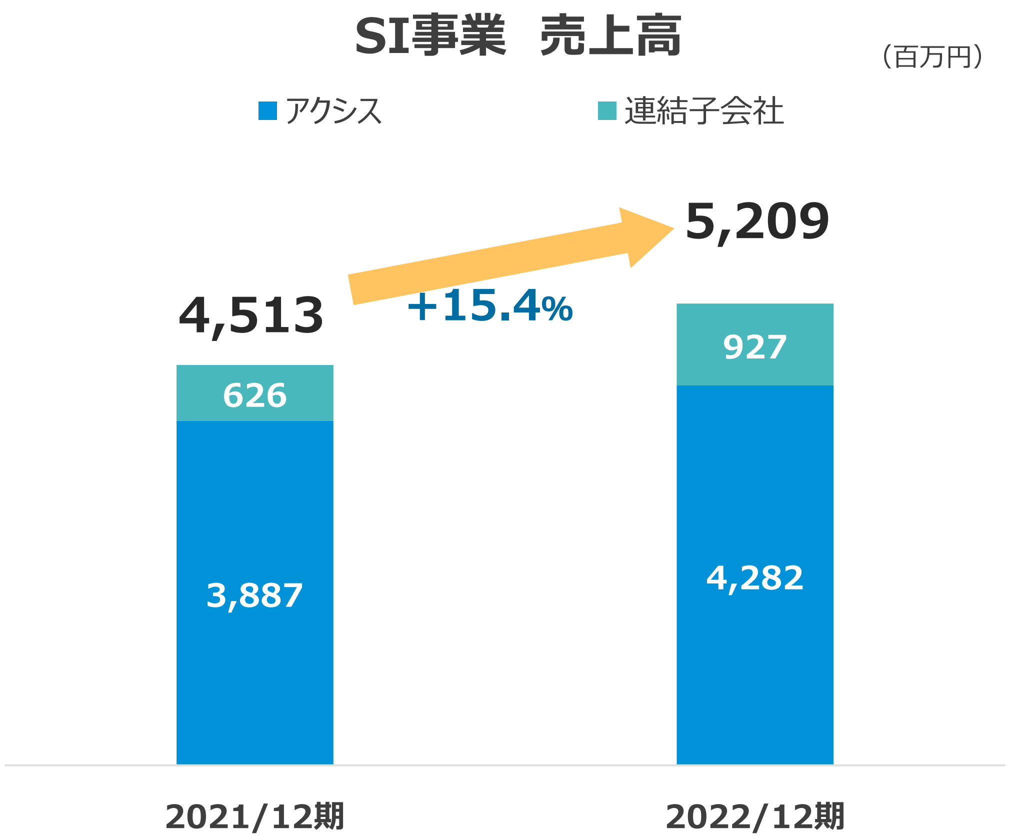
新規事業への投資（DX・セキュリティ人材採用強化、広告宣伝等）により、営業利益は僅かに減益

連結子会社については今期より12ヶ月間のフル寄与となり、グループの収益に貢献



企業のIT投資は総じて好調を維持、連結子会社ともに好調な推移を見込む

クラウド化導入支援などの成長領域の案件や金融分野の案件など、高収益案件の増加を見込む



売上高：5,209百万円

前期比：+15.4%

■セグメント概況

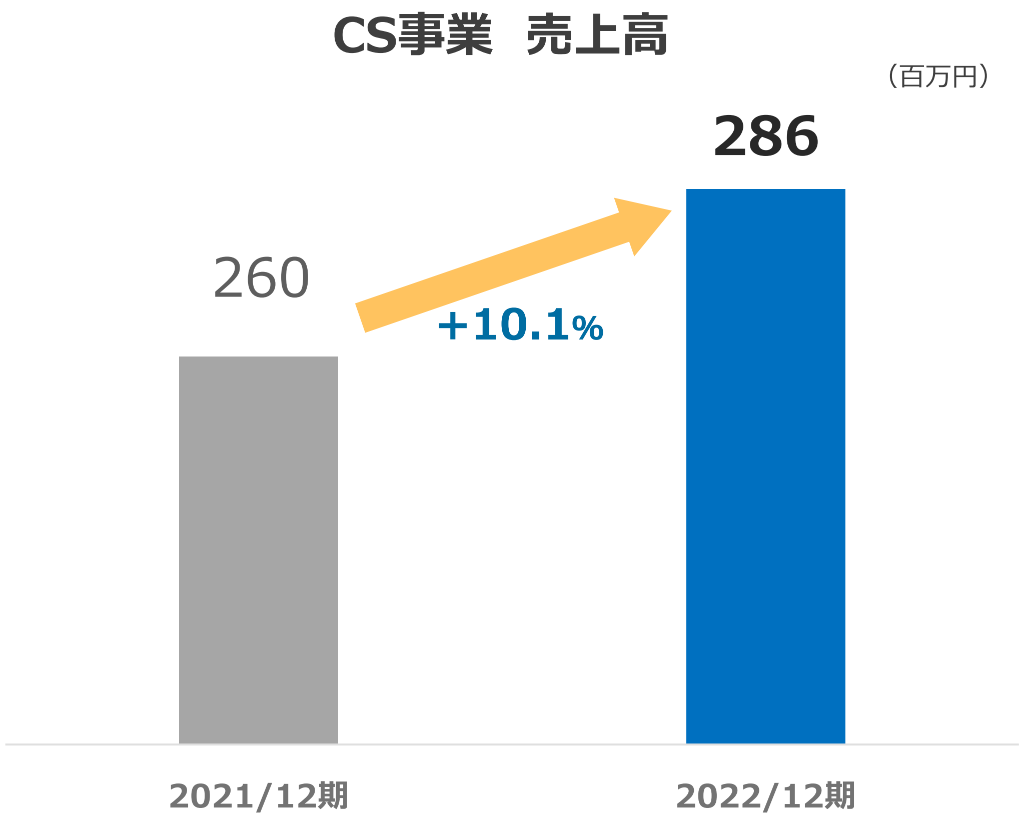
- クラウド開発案件など、DX/ITニーズは堅調
- アクシスは+10.2%の増収、連結子会社は今期より12か月間の計上となるため+48.1%の増収と、グループを総じて好調の見通し
- AWSを活用したクラウド化案件等、成長領域の専門知識を強化し、高収益案件へのシフトを図る
- 社員の育成・採用も強化し、早期戦力化（稼働率向上）へ

© Axis Co., Ltd.

事業別売上高見込み：CS事業

CS事業はコロナにより手控えられていた需要の寄り戻しがあるとの前提から、「KITARO」は堅調な推移を想定

広告チャネルの拡大など積極的な広告宣伝を展開する他、機能追加による付加価値向上により契約単価向上を見込む



売上高：286百万円

前期比：+10.1%

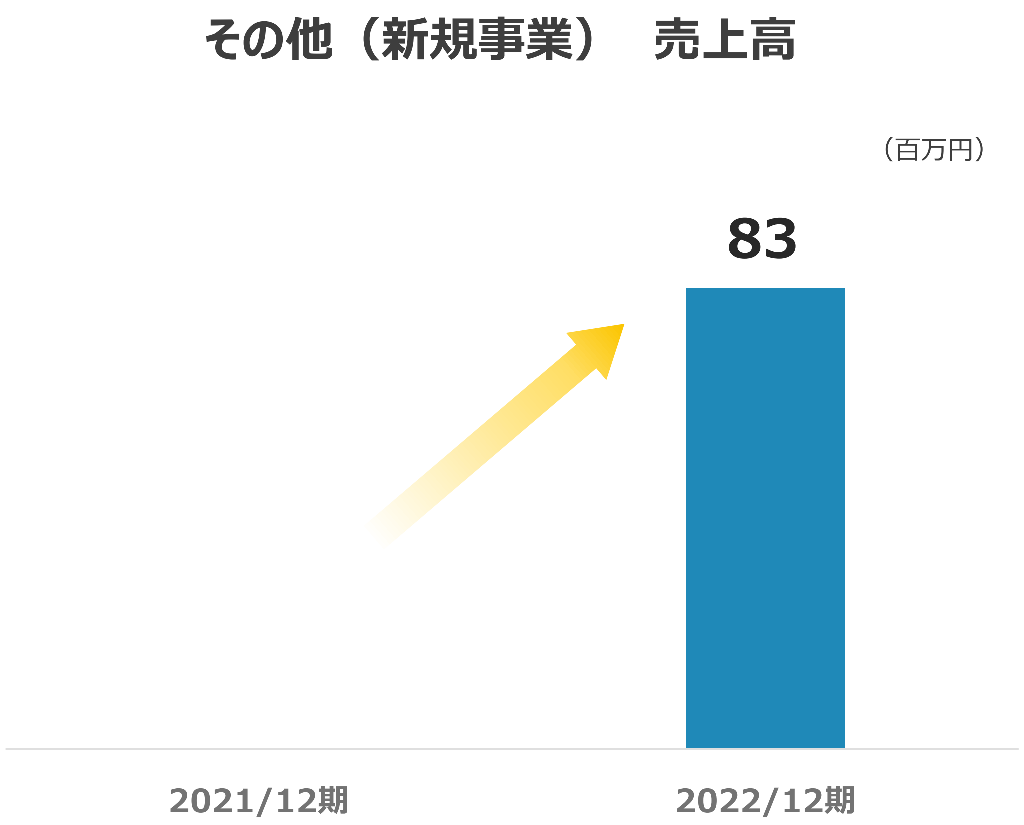
■セグメント概況

- 新型コロナウイルスによる影響は軽微の前提とし、需要は回復基調へ転ずると想定
- 広告宣伝を積極的に展開、新規契約台数は+1,245台、期末契約台数は9,230台を見込む
- 契約プランの多様化や、アルコールチェック機能の提供などの付加価値の向上などにより、2ケタ台の売上高増加率を見込む

事業別売上高見込み：その他（新規事業）

デジタルコンサルティングサービス、セキュリティサービスを当期より提供

サービス提供体制の整備、広告宣伝等が先行。2024年12月期単年黒字予定



売上高：83百万円

前期比：-%

■セグメント概況

- 2022年12月期よりサービス開始
- サービス提供に向けた環境整備は順調に進行。デジタルコンサル・セキュリティに特化した人材獲得を進める

株主還元：前期の記念配当を普通配として継続

前期の創立30周年記念配当額を普通配として継続し、今期は年間1株当たり配当額5.0円を予定

成長への投資が必要となるものの、今後も株主還元は重視し、安定した配当を実施する方針

年度	年間1株当たり配当金		
	中間	期末	合計
2021年12月期	0.00円	5.00円 （記念配）	5.00円 （記念配）
2022年12月期（予）	**0.00円**	**5.00円 （普通配）**	**5.00円 （普通配）**

© Axis Co., Ltd.

＜ 見通しに関する注意事項 ＞

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、

将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

当資料に記載されている数値については、端数の切り捨て処理を行っており、
合算値が一致しない箇所がございます。

＜問い合わせ先＞

経営企画室　IR担当
03-6205-8540
ir@axis-net.co.jp